

名瀬保健所感染症情報

第8週報（令和7年2月17日～2月23日）

疾患名	奄美大島 (定点数 4)	※協力医療機関（参考）	
		瀬戸内（1）	喜界島（1）
インフルエンザ	2	0	1
COVID-19	6	4	1

疾患名	奄美大島 (定点数 2)	※協力医療機関（参考）	
		瀬戸内（1）	喜界島（1）
RSウイルス感染症	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0	0
感染性胃腸炎	49	0	1
水痘	2	0	0
手足口病	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0
突発性発しん	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	0

・インフルエンザ報告数：奄美大島 2 人，瀬戸内 0 人，喜界町 1 人で、減少傾向にあります。

しかしながら，先週と比較し，**感染性胃腸炎が1定点あたり24.5** となり，**流行発生警報開始基準の20.0** をこえ，**流行発生警報継続中** です。

感染症胃腸炎の主な原因となるウイルスは，**アルコール消毒の効果が乏しいため，家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤による消毒や1人1人が手洗いをきちんと行うことが大切**です。特にリスクのある乳幼児や御高齢の方では下痢等による脱水症状を生じることがあるので，**早めに医療機関を受診することが重要です。**